米国Morro Data社の
クラウド型ファイルサーバをIIJグローバル経由で国内販売を開始

2020年3月5日（木）

クラウドストレージにNASの高速性と使い易さを、安全かつ安価に実現！
複数拠点から、まるでオンプレのファイルサーバのように利用できる！

GDEPソリューションズ株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役 長﨑 敦司）は、米国Morro Data, Inc.（以下 Morro Data）と販売代理店契約を締結し、株式会社インターネットイニシアティブ（代表取締役社長：勝 栄二郎）の 100%子会社で法人向け WAN サービス事業等を展開する株式会社 IIJ グローバルソリューションズ（代表取締役社長：岩澤 利典、以下IIJグローバル）を通じて、2020年4月 中旬より、クラウド型ファイルサーバソリューション「Morro Data CloudNAS」（モロデータ クラウドナス）の国内提供を開始いたします。

Morro Data CloudNASは、オンプレミス型のNAS（Network Attached Storage）の使い勝手と高速性と、クラウドストレージの堅牢性と拡張性を併せ持ったハイブリッドクラウド型のファイルサーバソリューションです。

お客様のオフィスやデータセンタに「CacheDrive」（キャッシュドライブ）というキャッシュ機能とクラウドストレージゲートウェイ機能を持つNASを設置し、インターネットに接続すると、CacheDriveに保存されたファイルはAmazon S3などのクラウドストレージに複製を作り、保護します。また、CacheDriveを複数の拠点に設置すれば、グローバルネームスペース機能によって、すべての拠点で同一のファイルシステムとしてファイルの保存、共有が可能となります。

＜背景＞

企業が保有する非構造化データの急激な増加に伴って、NAS(Network attached storage)の需要のさらなる拡大が見込まれていますが、SOHOや中小企業、あるいは大企業でも、部署や業務ごとに導入されたNASの中には、適切なバックアップや災害対策が行われないまま運用されているものがあり、NASの故障や災害によって大切なデータを消失してしまうケースがあります。また、そのようなシーンで使われるNASの多くは拡張性が低いため、何台ものNASを追加で導

入することが必要となり、その結果、IT管理者の運用負荷の増大、あるいはデータ分散によるセキュリティリスクの増大が課題となっている企業が増えています。

そこで注目を集めたのがNASのクラウド化でしたが、蓋を開けてみると、既出のソリューションの多くが、数百から数千のユーザを対象にしたハイエンドなものであったり、あるいは従来のオンプレミスの性能を維持するために別途専用線を契約しなければならないなどの条件がつくものだったりと、大規模なシステム以外には導入の敷居の高いものばかりでした。

GDEPソリューションズは、このような中堅中小企業のお客様の課題への最適解として目をつけたのが、Morro Data CloudNASです。

＜主な特徴＞

・コストパフォーマンス

CacheDriveは一般的なWindows
PCで動作するほど軽快なソフトウェアであるため、高価なハードウェアを必要としません。また、Morro
Cloud/クラウドストレージの利用料は、月額/年額での従量課金となっており、使用した分だけを支払うため、従来型のNASのように初期導入時に将来を見越した莫大な投資を強いられることがありません。

・使い方も性能もオンプレミス型NASと変わりません

クライアントPCからのCacheDriveをネットワークドライブとしてマウントして、ファイルの読み、書き、上書き保存、直接編集ができます。CacheDriveの適切なキャッシュサイズの設定によって、よく使うファイルは常にキャッシュ上に保存されるので性能面でも従来型NASに引けを取りません。

・マルチサイトコラボレーション（グローバルファイルシステム）

グローバルネームスペースとグローバル排他制御によって、複数の拠点におけるCIFSによる高速なファイル共有を実現します。例えば、オートデスク社のRevitというBIM(Building Information Modeling)には、ネットワークドライブ上に保存したRevitファイルに複数の設計者が同時にアクセスし、同時並行で編集作業を行うワークシェアリング機能を有していますが、CacheDriveを複数の拠点に導入することによって、離れた拠点間でのワークシェアリングを実現することができます。

・クラウドストレージによる強力なデータ保護とバージョニング

CacheDriveに保存したファイルはすべて耐久性に優れたクラウドストレージにコピーを保存しデータを安全に保護します。また、Morro
CloudNASにはファイルのバージョニング管理機能があり、誤って上書き保存してしまっても、ランサムウェア対策として、以前のバージョンからファイルを復元することができます。
さらに、クラウドストレージに保存されたファイルをOneDriveやDropboxなどのオンラインストレージにコピーする機能を有しており、二重、三重のデータ保護対策が可能です。

＜お客様の利用例＞

・SOHO、中堅中小企業のファイルサーバのクラウド化によるデータ保護と拡張性強化

・大企業の部署、プロジェクト単位で導入したNASのクラウド化によるデータ保護強化

・国内、海外拠点に分散するNASのクラウド化によるデータ保護強化と統合

・製造業、建設土木業のマルチサイトにおける設計業務のコラボレーションを実現

・クラウドバックアップを目的としたクラウドストレージゲートウェイ

製品の詳細は下記よりご確認ください。
https://www.morrodata.jp

■GDEPソリューションズ株式会社について
https://www.gdep-sol.co.jp

GDEPソリューションズ株式会社は、NVIDIA Corporation（米カリフォルニア州）認定の最高レベルパートナ「Elite Partner」として、ディープラーニングやCAD/CAEなどをターゲットに、NVIDIA社GPU製品を活用した各種ソリューションを提供しています。また、製造業、自動車産業、建設業ユーザのシステムやアプリケーションを熟知した強みを生かし、最適なクラウド（コンピューティング、ストレージ）、VDI（仮想デスクトップ）、セキュリティなどのITソリューションを、先進のソフトウェアとハードウェアを組み合わせ、パートナ企業と協業し提供しています。

報道関係お問い合わせ先
GDEPソリューションズ株式会社
TEL：03-5802-7050
Email：pr@gdep-sol.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com